

観察記録

## 岡山県自然保護センターのタイ類・ツノゴケ類

岡山県自然保護センター 地職 恵\*  
岡山市 田村 英子  
岡山理科大学自然植物園 西村 直樹

Liverworts and Hornworts flora of Okayama Prefectural Nature Conservation Center

Megumi CHISHIKI, *Okayama Prefectural Nature Conservation Center*  
Eiko TAMURA, *Okayama-city*  
and  
Naoki NISHIMURA, *Botanical Garden, Okayama University of Science*

キーワード：フロラ，岡山県自然保護センター，タイ類，ツノゴケ類。

### はじめに

平成3年（1991）開所の岡山県自然保護センターは，岡山県中部の東よりに位置し，吉備高原台地の南端にあたる。植生は花崗岩を母岩とした養分の少ない土壤に，アカマツ・コナラが優占する二次林であるが，近年松枯れが進行しアカマツの減少が著しい。約100haの敷地を有し，一つの集水域からなる大きなため池を中心にして，フィールド全体がすり鉢状の地形となる。谷部分にはかつて水田耕作が行われていた跡が残るが，沢と呼べるほどの環境はない。標高は約200~300m，年平均気温は13.3℃，年降水量は1,328mm（岡山県自然保護センター，2011）で，温暖で雨量の少ない瀬戸内海気候区に属する。

一般に「こけ」と呼び慣わされる植物群は，植物界コケ植物門に位置づけられ，蘚類・タイ類・ツノゴケ類の3つの綱に分類されている。

岡山県自然保護センターに生育するコケ植物フロラは蘚類の30科，68属，98種（井木ほか，1996；地職・西村，2003）が報告されているがタイ類・ツノゴケ類については未調査であった。こ

のたび報告のなかったタイ類・ツノゴケ類の調査をおこなったので報告する。

### 結 果

センター開所以降に採集されたタイ類とツノゴケ類の標本158点を実体顕微鏡と光学顕微鏡を用いて検鏡し，種名同定を行った。その結果タイ類21科，30属，42種，及びツノゴケ類1種を確認した。

#### 1. 絶滅危惧種

イチヨウウキゴケ *Ricciocarpos natans* (L.) (図1) は2012年に公表された環境省第4次レッドリストの植物II（蘚苔類）において準絶滅危惧



図1. イチヨウウキゴケ *Ricciocarpos natans*

\*連絡先：fvbs5493@mb.infoweb.ne.jp

に選定されている。また岡山県版レッドデータブック（2009a）でも準絶滅危惧に選定されており、県内全域に分布するが、水質汚染や農薬散布などで減少するとされる。

「湿生植物園」の湿原のたまり水や「虫の原っぱ」の浅い水辺に散発的に発生する。イチョウの葉のように二股状に分岐した葉状体を、水面に浮かべる。水が干上がった後も、土上で生育することができる。

## 2. 岡山県野生生物目録未記載種

岡山県野生生物目録（2009b）に記載のない以下の8種を確認した。

- 1) コスギバゴケ *Kurzia makinoana* (Steph.) Grolle は、山際の路側の土上や腐植土上に群落を作って生育していた。
- 2) ヨコグラハネゴケ *Plagiochila yokogurensis* Steph. (図2) は「昆虫の森」奥の、岩の側壁面にマット状に着生していた。葉はもろくて途中から折れやすい。
- 3) ヒメケビラゴケ *Radula oyamensis* Steph. は「虫の原っぱ」奥の林内の樹幹（コナラ）に着生していた。
- 4) ヒメアカヤスデゴケ *Frullania parvistipula* Steph. (図3) は「昆虫の森」の路側の樹幹（カキノキ）に密着していた。赤褐色で光沢がある。
- 5) クロアオヤスデゴケ *Frullania pedicellata* Steph. は「虫の原っぱ」奥の谷の丸石に着生していた。赤褐色を帯びる。
- 6) ナガシタバヨウジョウゴケ *Cololejeunea*



図2. ヨコグラハネゴケ *Plagiochila yokogurensis*

*raduliloba* Steph. は「虫の原っぱ」奥の谷の樹幹（フジ）や「昆虫の森」の枯れ木等に着生し、半日陰の比較的空中湿度の保たれた場所に生育していた。岡山県野生生物目録（2009b）刊行以降、美作市から報告されている（小林，2011）。

- 7) ヤハズゴケ *Pallavicinia lyellii* (Hook.) Carruth. (図4) は「虫の原っぱ」奥の谷や、湿った林床で、腐木の上を覆うように生育。雄株・雌株ともに確認できた。関東以西の湿土上などに生育する稀産種として知られる（岩月編，2001）。岡山県野生生物目録（2009b）刊行以降、後楽園から報告され（田村・西村，2013）これに次ぐ産地となる。
- 8) ミズゼニゴケモドキ *Aneura maxima* (Schiffn.) Steph. は、日当たりのよい湿原の水中に生育していた。葉状体は透明感のある緑色で縁が波打つ。



図3. ヒメアカヤスデゴケ *Frullania parvistipula*



図4. ヤハズゴケ *Pallavicinia lyellii*

## 謝 辞

本報告の作成に際しては、一部標本の同定・確認をしていただきました。千葉県立中央博物館主席研究員の古木達郎博士に謝意を表します。

## 引用文献

- 地職恵・西村直樹, 2003. 岡山県自然保護センターの蘚類への追補. 岡山県自然保護センター研究報告 (11): 59-65.
- 井木張二・立石幸敏・西村直樹, 1996. 岡山県自然保護センターの蘚類. 岡山県自然保護センター研究報告別巻 (1): 163-167.
- 岩月善之助編, 2001. 日本の野生植物コケ. 192 pls. + 355pp. 平凡社, 東京.
- 環境省編, 2012. 植物II (蘚苔類) 環境省第4次レッドリスト. [http://www.env.go.jp/press/file\\_view.php?serial=20558&hou\\_id=15619](http://www.env.go.jp/press/file_view.php?serial=20558&hou_id=15619).
- 小林亮平, 2011. ナガシタバヨウジョウゴケは岡山県にも産する. 岡山コケの会ニュース (32): 11.
- 岡山県編, 2009a. 岡山県版レッドデータブック 2009. 植物編, 354pp. 岡山県生活環境部自然環境課, 岡山県.
- 岡山県編, 2009b. 岡山県野性生物目録2009. 378pp. 岡山県生活環境部自然環境課, 岡山県.
- 岡山県自然保護センター, 2011. 岡山県自然保護センターの気象観測資料, 2011. 岡山県自然保護センター年報 (20): 41.
- 田村英子・西村直樹, 2013. 後楽園 (岡山市) で新しく見出されたコケ植物. *Naturalista* (17): 71-74.

## 目 録

本目録の科の配列, 学名, 和名は「日本の野生植物コケ」(岩月編, 2001)にしたがい, 種の配列は学名のアルファベット順とした。標本の採集者名は標本番号の前に次の略号で示した; mc: 地職恵, nn: 西村直樹。目録に使用した標本は, 岡山県自然保護センターの標本庫に収蔵されている。なお岡山県野生生物目録 (2009b) に未記載の種の前に\*印を付した。

## HEPATICOPSIDA タイ類綱

## Pseudolepicoleaceae マツバウロコゴケ科

*Blepharostoma minus* Horik. チャボマツバウロコゴケ mc-3645a, 5690.

## Lepidoziaceae ムチゴケ科

\**Kurzia makinoana* (Steph.) Grolle コスギバゴケ mc-4062, 5111.

*Lepidozia vitrea* Steph. スギバゴケ mc-3661.

## Calypogeiaceae ツキヌキゴケ科

*Calypogeia arguta* Nees et Mont. チャボホラゴケモドキ mc-3656, 3657, 3660b, 4032, 4049, 4053, 4059, 4061a, 4063, 4064, 5664.

*C. tosana* (Steph.) Steph. トサホラゴケモドキ mc-3658, 4061b, 4051, 4065, 5692b

## Cephaloziaceae ヤバネゴケ科

*Albiellopsis parvifolia* (Steph.) R.M.Schust. ツツバナゴケ mc-3660a, 3900, 4056, 4993, 5663.

*Cephaloziella spinicaulis* Douin ウニヤバネゴケ mc-3068.

*Odontoschisma denudatum* (Mart.) Dumort. クチキゴケ mc-3634, 3669, 3897, 4988, 5109.

## Jungermanniaceae ツボミゴケ科

*Jamesoniella autumnalis* (DC.) Steph. アキウロコゴケ mc-5687.

*J. infusca* (Mitt.) Steph. オオホウキゴケ mc-4060.

*Nardia assamica* (Mitt.) Amakawa アカウロコゴケ mc-4066.

## Scapaniaceae ヒシヤクゴケ科

*Diplophyllum serrulatum* (Müll.Frib.) Steph. ノコギリコオイゴケ mc-3649, 4050, 4054, 4055, 4058, 5688.

*Scapania stephanii* Müll.Frib. チャボヒシヤクゴケ mc-5693.

## Geocalycaceae ウロコゴケ科

*Chiloscyphus minor* (Nees) J.J.Engel et R.M.

- Schust. ヒメトサカゴケ mc-3632, 3633, 3653, 3654, 3678, 3894, 3898.  
*C. polyanthos* (L.) Corda フジウロコゴケ mc-3643, 4072.  
*C. profundus* (Nees) J.J.Engel & R.M. Schust. トサカゴケ mc-5692a.  
*Heteroscyphus coalitus* (Hook.) Schiffn. オオウロコゴケ mc-3645b, 3846, 4035, 5668.  
*H. planus* (Mitt.) Schiffn. ツクシウロコゴケ mc-3648, 3652, 4031, 4039, 5685.

#### Plagiochilaceae ハネゴケ科

- Plagiochila sciophila* Nees ex Lindenb. コハネゴケ mc-5110, 5670.  
 \**P. yokogurensis* Steph. ヨコグラハネゴケ mc-3889, 5105, 5676.

#### Radulaceae ケビラゴケ科

- Radula constricta* Steph. クビレケビラゴケ mc-3663, 3888, 3906, 3916, 5106, 5680, 5684.  
*R. japonica* Gottsche ex Steph. ヤマトケビラゴケ mc-3671, 5677.  
 \**R. oyamensis* Steph. ヒメケビラゴケ mc-3670, 4044a.

#### Porellaceae クラマゴケモドキ科

- Macvicaria ulophylla* (Steph.) チヂミカヤゴケ mc-5689.

#### Frullaniaceae ヤスデゴケ科

- Frullania ericoides* (Nees) Mont. ミドリヤスデゴケ mc-5103.  
*F. muscicola* Steph. カラヤスデゴケ mc-3630, 3667, 3891, 3892, 3893, 3902, 3903, 3904, 3905, 5104, 5139, 5674, 5682, nn-9925.  
 \**F. parvistipula* Steph. ヒメアカヤスデゴケ mc-3629, 5672, 5673, 5681.  
 \**F. pedicellata* Steph. クロアオヤスデゴケ mc-3887, 3910.

#### Lejeuneaceae クサリゴケ科

- Cololejeunea japonica* (Schiffn.) Hatt. ヤマトヨ

ウジョウゴケ mc-5140, 5691.

- \**C. raduliloba* Steph. ナガシタバヨウジョウゴケ mc-3655, 4047, 5694.

*Lejeunea japonica* Mitt. ヤマトコミミゴケ mc-3659, 3668b, 3679, 3909, 4048, 4291b, 5675, 5683.

*Trocholejeunea sandvicensis* (Gottsche) Mizut. フルノコゴケ mc-3665, 3890, 3901, 3907, 4044b, 4052, 5108, 5152, 5678, 5679.

#### Haplomitriaceae コマチゴケ科

*Haplomitrium mnioides* (Lindb.) R.M.Schust. コマチゴケ mc-2782, 3067.

#### Pelliaceae ミズゼニゴケ科

*Pellia neesiana* (Gottsche) Limpr. エゾミズゼニゴケ mc-5686.

#### Pallaviciniaceae クモノスゴケ科

\**Pallavicinia lyellii* (Hook.) Carruth. ヤハズゴケ mc-3672, 4033, 4466, 5640, 5671.

#### Aneuraceae スジゴケ科

\**Aneura maxima* (Schiffn.) Steph. ミズゼニゴケモドキ mc-4069.  
*Riccardia nagasakiensis* (Steph.) S.Hatt. ナガサキテングサゴケ mc-5662.

#### Metzgeriaceae フタマタゴケ科

*Metzgeria lindbergii* Schiffn. ヤマトフタマタゴケ mc-3636, 3650, 3668a, 4291a, 5666.

#### Conocephalaceae ジャゴケ科

*Conocephalum conicum* (L.) Dumort. ジャゴケ mc-3651, 3662, 4036.

#### Wiesnerellaceae アズマゴケ科

*Dumortiera hirsuta* (Sw.) Nees ケゼニゴケ mc-3844, 4040, 5695.

#### Aytoniaceae ジンガサゴケ科

*Reboulia hemisphaerica* (L.) Raddi subsp.

*orientalis* R.M.Schust. ジンガサゴケ  
mc-3709, 3845.

**Ricciaceae ウキゴケ科**

*Ricciocarpos natans* (L.) Corda イチヨウウキ  
ゴケ mc-3064, 4070, 4074.

**ANTHOCEROTOPSIDA ツノゴケ類綱**

**Anthocerotaceae ツノゴケ科**

*Anthoceros punctatus* L. ナガサキツノゴケ  
mc-3510.